

NY マーケットレポート (2014 年 11 月 5 日)

NY 市場では、米中間選挙で圧勝した共和党が市場に有利な政策を取るとの期待感が引き続き材料となり、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。また、欧米の株価が堅調な動きとなったことから、投資家のリスク志向の動きも強まり、円が売られる動きとなった。その後、米ISM 非製造業景況指数が市場予想を下回り、4 カ月ぶりの低水準となったことを受けて、一時円を買い戻す動きも見られた。しかし、ダウ平均株価などが最高値を更新するなど、堅調な株価動向を背景に、ドル円・クロス円は終盤まで堅調な動きとなり、円が大半の主要通貨に対して下落する動きとなった。ただ、豪州ドルは、中国の経済指標が悪化したことや、資源価格の下落を背景に、主要通貨に対して軟調な動きが続いた。

2014/11/5 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	114.43	114.55	113.42
EUR/JPY	143.22	143.44	142.36
GBP/JPY	182.55	182.90	181.52
AUD/JPY	99.45	99.71	99.13
EUR/USD	1.2518	1.2568	1.2515

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	114.78	114.35
EUR/JPY	143.31	142.83
GBP/JPY	182.72	181.73
AUD/JPY	99.51	98.61
EUR/USD	1.2523	1.2467

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	16937.32	+74.85
ハンセン指数	23695.62	-150.04
上海総合	2419.25	-11.42
韓国総合指数	1931.43	-3.76
豪ASX200	5517.88	-2.05
インドSENSEX指数	27915.88	+55.50
シンガポールST指数	3287.66	+6.09

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6539.14	+85.17
仏CAC40	4208.42	+78.23
独DAX	9315.48	+149.01
ST欧州600	336.36	+5.48
西IBEX35指数	10276.90	+122.50
伊FTSE MIB指数	19427.85	+493.22
南ア 全株指数	49717.07	-71.25

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	114.73	114.84	114.39
EUR/JPY	143.24	143.37	142.91
GBP/JPY	183.26	193.44	182.30
AUD/JPY	98.59	98.87	98.22
NZD/JPY	88.76	88.87	88.14
EUR/USD	1.2487	1.2507	1.2457
AUD/USD	0.8594	0.8627	0.8564

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17484.53	+100.69
S&P500	2023.57	+11.47
NASDAQ	4620.72	-2.91
その他主要株	終値	前日比
カナ トロント総合	14548.26	+157.83
ブラ ボルサ指数	45071.98	+187.55
メキシコ ボベスパ指数	53698.42	-685.17

11/6 経済指標スケジュール
08:50 【日】日銀金融政策決定会合・議事要旨公表
09:30 【豪】10月失業率
09:30 【豪】10月雇用者数
09:30 【豪】10月労働参加率
14:00 【日】9月景気一致CI指数
14:00 【日】9月景気先行CI指数
15:45 【スイス】10月SECO消費者信頼感指数
16:00 【独】9月製造業受注
18:30 【英】9月鉱工業生産
18:30 【英】9月製造業生産高
21:00 【英】政策金利発表
21:30 【米】10月チャレンジャー人員削減数
21:30 【米】11月RBC消費者予測指数
21:45 【欧】政策金利発表
22:30 【米】新規失業保険申請件数
22:30 【米】失業保険継続受給者数
22:30 【米】3Q非農業部門労働生産性
22:30 【カナダ】9月住宅建設許可
00:00 【英】10月NIESR GDP予想
00:00 【カナダ】10月Ivey購買部協会指数

コモディティー	終値	前日比
NY GOLD	1145.70	-22.00
NY 原油	78.68	+1.49
CMEコーン	370.25	+5.75
CBOT 大豆	1019.25	+9.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.52%	0.52%
3年債	0.95%	0.95%
5年債	1.63%	1.63%
7年債	2.05%	2.05%
10年債	2.34%	2.34%
30年債	3.05%	3.05%

11/6 主要会議・講演・その他予定
パウエルFRB理事 講演
クリーブランド連銀総裁 講演
ECB理事会、ドラギECB総裁 定例会見

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

欧州市場

21 : 00

《 経済指標の結果 》

MBA 米住宅ローン申請指数（前週比） -2.6%（前回 -6.6%）



（出所：ブルームバーグ）

指標結果データ

《MBA 住宅ローン申請指数》

	10/31	10/24	10/17	10/10	10/3	前年同期
申請指数	-2.6	-6.6	11.6	5.6	3.8	-20.0
購入	2.6	-5.0	-4.8	-0.7	2.4	-13.1
借換え	-5.5	-7.4	23.3	10.6	5.0	-23.7
固定金利	-1.7	-5.3	9.9	5.3	3.7	-20.7
変動金利	-12.3	-18.2	30.7	8.9	5.9	-9.8

ローン契約平均金利（%）

固定金利 30 年	4.17	4.13	4.10	4.20	4.30
固定金利 15 年	3.38	3.28	3.28	3.41	3.48

21 : 05

《企業決算》

米タイム・ワーナー

第3四半期 調整後の1株利益は1.22ドル（予想0.94ドル）

22:00

ドル/円 114.77 ユーロ/円 143.14 ユーロ/ドル 1.2474

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6524.85	+70.88	ダウ INDEX FUTURE	17397	+92
仏 CAC40	4195.56	+65.37	S&P500 FUTURE	2017.20	+11.70
独 DAX	9301.76	+135.29	NASDAQ FUTURE	4171.00	+27.50

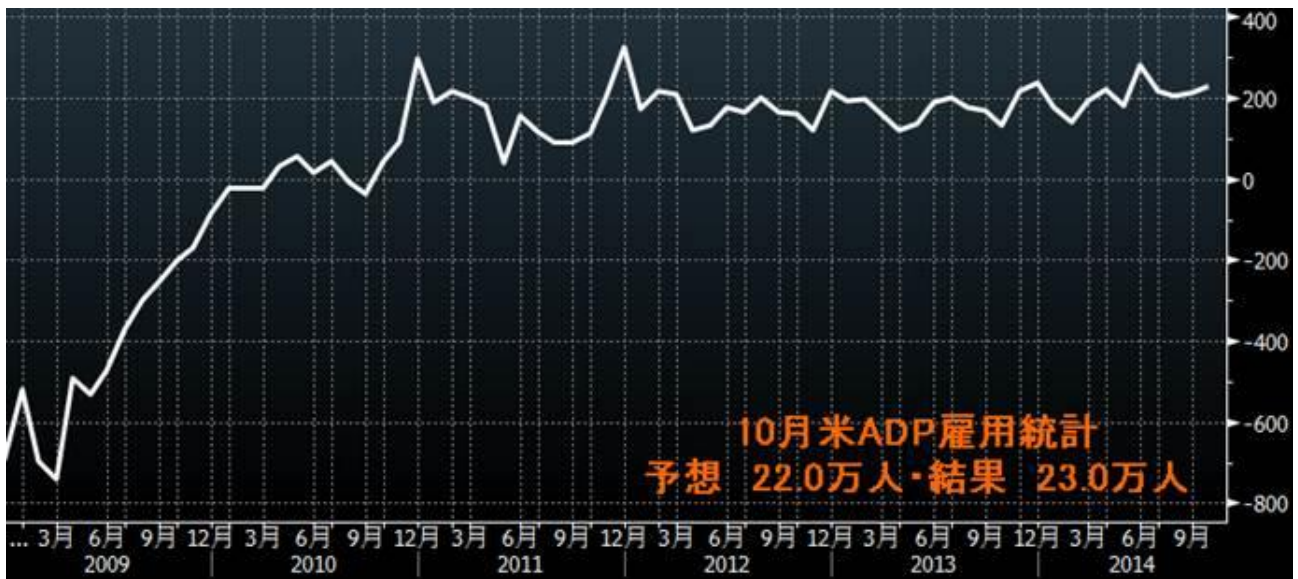
(出所:SBILM)

22:15

◀ 経済指標の結果 ▶

10月米ADP雇用統計 23.0万人(予想 22.0万人・前回 22.5万人)

前回発表の21.3万人から22.5万人に修正



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

◀ ADP雇用統計 ▶

10月・9月・8月・7月・6月・5月・4月

ADP雇用者数(前月比)・23.0・22.5・20.2・21.2・28.1・17.5・21.5
(万人)

22 : 15

◀ 経済指標の結果 ▶

ポーランド政策金利発表 2.00% (予想 1.75%・前回 2.00%)

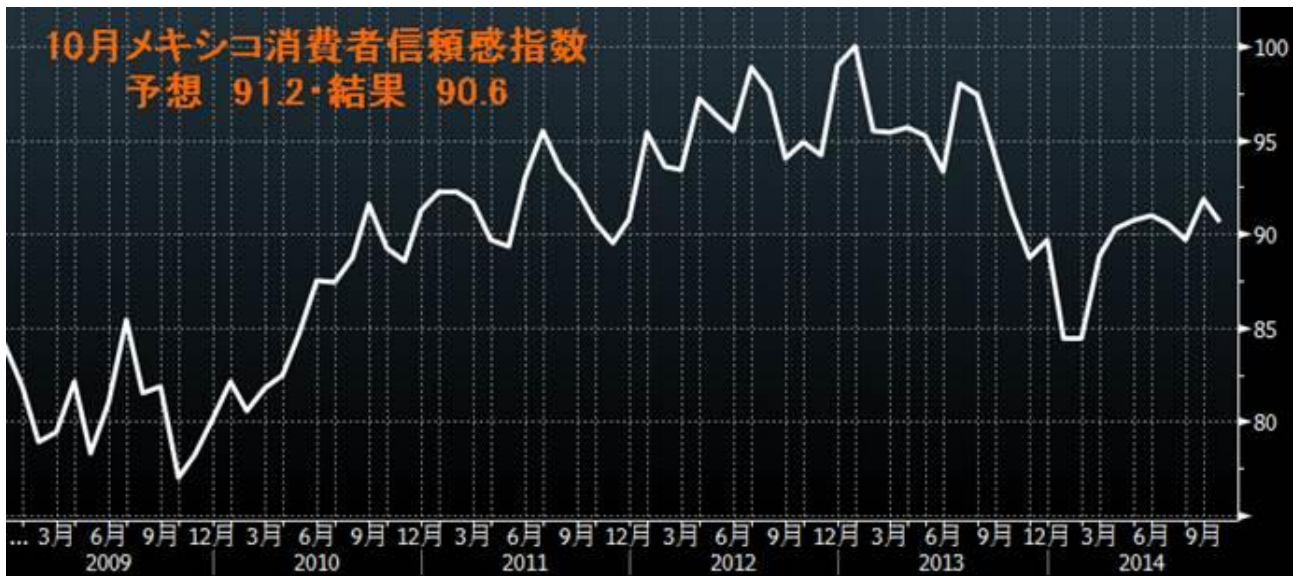


(出所:ブルームバーグ)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

10月メキシコ消費者信頼感指数 90.6 (予想 91.2・前回 91.8)



(出所:ブルームバーグ)

23 : 38

米主要株価

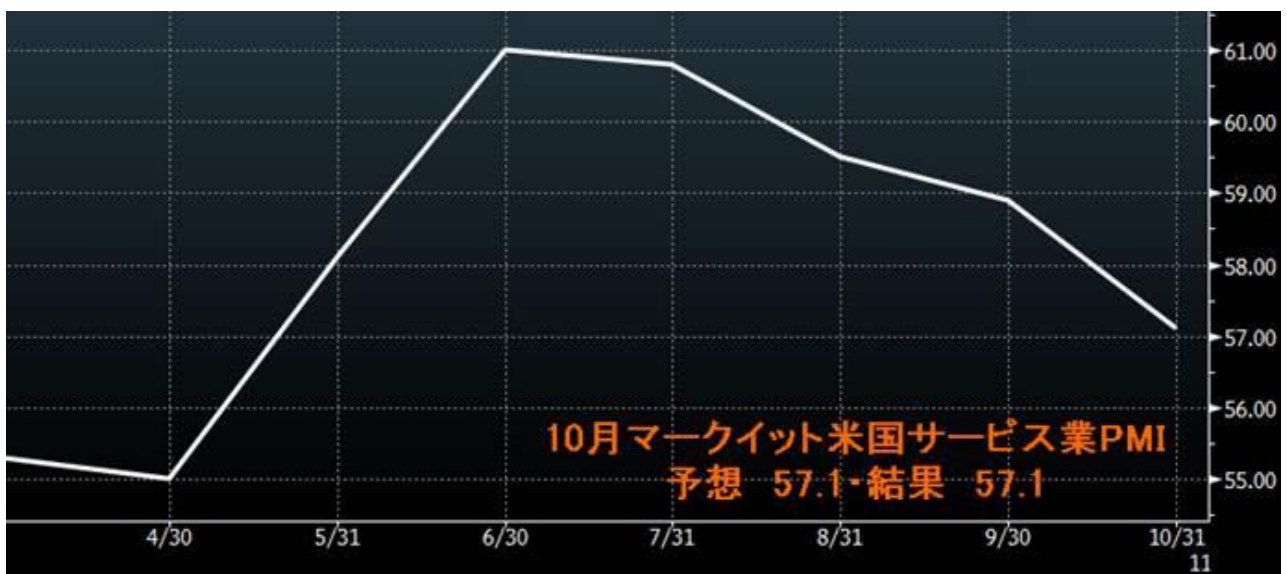
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17455.15	+71.31
ナスダック	4638.71	+15.08

(出所:SBILM)

23 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

10月マークイット米国サービス業PMI 57.1 (予想 57.1・前回 57.3)

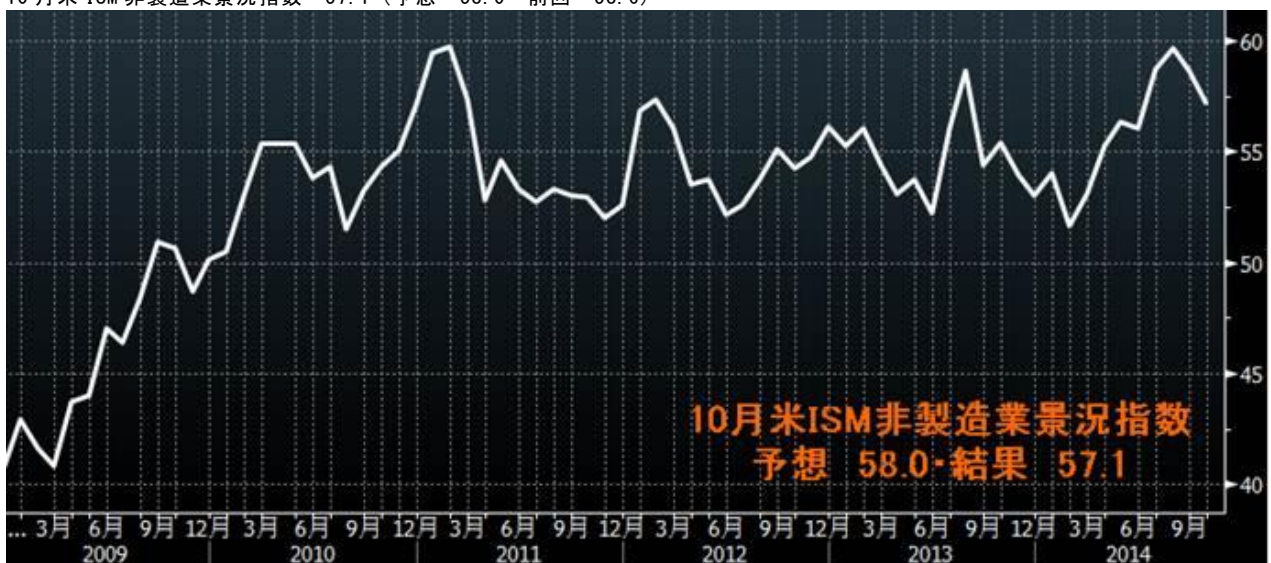


(出所:ブルームバーグ)

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

10月米ISM非製造業景況指数 57.1 (予想 58.0・前回 58.6)



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

《ISM 非製造業景況指数》

	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月
総合指数	57.1	58.6	59.6	58.7	56.0	56.3	55.2
景況指数	60.0	62.9	65.0	62.4	57.5	62.1	60.9
仕入価格	52.1	55.2	57.7	60.9	61.2	61.4	60.8
新規受注	59.1	61.0	63.8	64.9	61.2	60.5	58.2
雇用者数	59.6	58.5	57.1	56.0	54.4	52.4	51.3

0:30

《EIA 米週間在庫統計》

原油在庫・・・46 万バレル増加
ガソリン在庫・・・138 万バレル減少
留出油在庫・・・72.4 万バレル減少

0:40

《NY 株式市場 序盤》

序盤の株式市場は、米中間選挙で共和党が圧勝し、企業活動を後押しする政策が望まれるエネルギー関連の銘柄などが買われた。また、米雇用関連の指標が強かったため、週末の10月雇用統計が堅調な内容になるとの観測も加わり、主要株価は堅調な動きとなった。

《経済指標のポイント》

(1) MBA(全米抵当貸付銀行協会)の住宅ローン申請指数は、前週比-2.6%となり、2週連続の低下となった。借り換えの申請が減少したことが要因となった。構成指数の借り換え指数が-5.5%、一方、購入指数は2月以来の低水準だった前週から+2.6%と上昇した。30年固定金利型の住宅ローン金利は4.17%(前週4.13%)、15年固定金利型は3.38%(前週3.28%)となった。申請全体に占める借り換えの割合は62.9%(前週64.5%)を下回った。

(2) 10月のADP全米雇用報告によると、民間部門雇用者数は+23.0万人となり、市場予想の+22.0万人を上回り、6月以来最大の伸びとなった。また、9月分は+21.3万人から+22.5万人に上方修正された。建設業は+2.8万人、製造業は+1.5万人、サービス業は+18.1万人となった。そして、従業員が500人以上の大企業の雇用者数は+0.5万人、50-499人の中堅企業は+12.2万人、49人以下の小企業は+10.2万人となった。

(3) 10月米ISM非製造業景況指数は、57.1と市場予想の58.0を下回り、4ヵ月ぶりの低水準となった。景況指数は60.0(前月62.9)、仕入価格は52.1(55.2)、新規受注は59.1(61.0)と低下したものの、雇用者数は59.6(58.5)と前月を上回る結果となった。

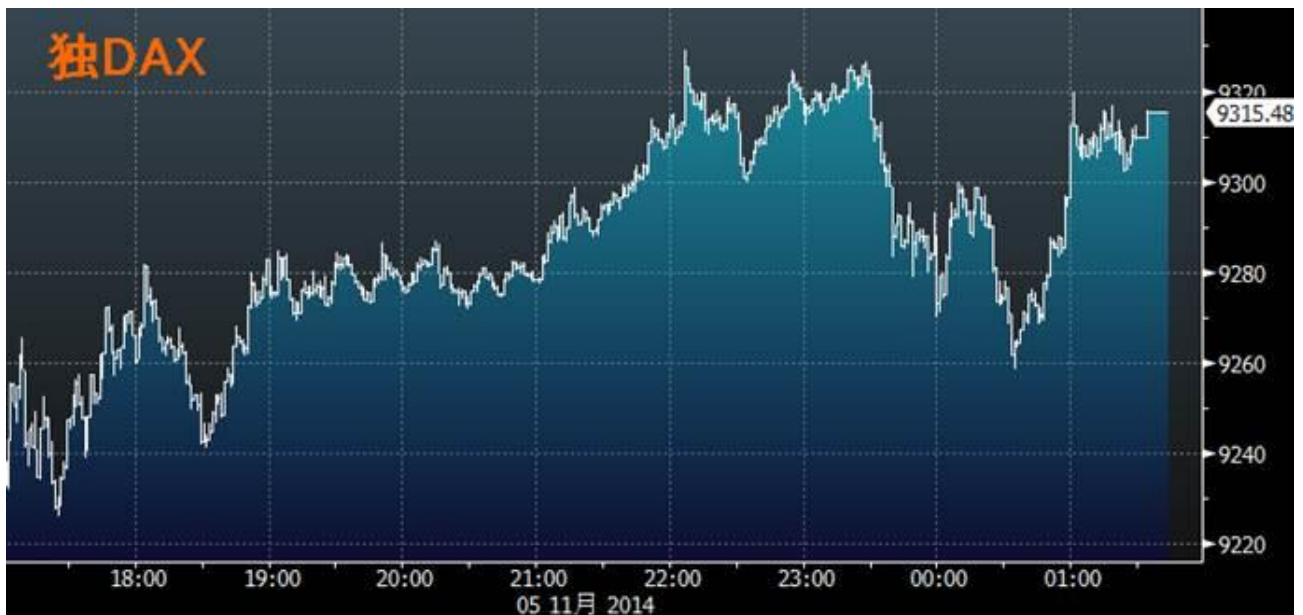
(4) CB(全米産業審議会)が発表した10月の新規のオンライン求人広告数は、255万8800件となり、前月の255万7500件から増加した。前年同月の227万9800件からは+12.2%となった。2014年10月255万8800件、9月255万7500件、8月271万7800件、7月258万4000件。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6539.14	+85.17
仏 CAC40	4208.42	+78.23
独 DAX	9315.48	+149.01
ストック欧州 600 指数	336.36	+5.48
ユーロファースト 300 指数	1348.99	+22.40
スペイン IBEX35 指数	10276.90	+122.50
イタリア FTSE MIB 指数	19427.85	+493.22
南ア アフリカ全株指数	49717.07	-71.25

(出所:SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、欧州企業の業績先行き期待を背景に、主要株価は堅調な動きとなった。また、米国株が上昇したことも投資家心理を支えた。



(出所:ブルームバーグ)

《欧州のポイント》

①ギリシャ中銀のストウルナラス総裁は、国際金融支援からの脱却後は、残りの銀行救済基金 115 億ユーロ（144 億ドル）を予備的信用枠として利用することが可能との認識を示した。ギリシャ政府は、EU による支援が 12 月 31 日に期限を迎えることを踏まえ、EU 関係機関、IMF と協議を行っている。IMF による支援は 2016 年初めまで続く予定だが、ギリシャはユーロ圏による資金供与が期限を迎える時点での現行の支援プログラム終了を希望している。

②アイスランド中銀は、2 年にわたって 6.00% に据え置いていた主要政策金利を 5.75% へ引き下げた。インフレ率の急低下により実質金利が予想以上に上昇したことを理由に挙げた。中銀は声明で、世界的にインフレ率が低下していることや通貨クローナが安定していることから、アイスランドのインフレ率は 9 ヶ月連続で中銀の予想を下回っていると指摘。「このため金融スタン

スが現在の景気の状況と短期的な見通しによって正当化される以上に引き締めのとなっている。実質金利の上昇抑制が適切だ」と説明した。インフレ率は向こう数カ月間でさらに低下し、2015 年半ばまで目標を下回るとの見通しを示した。

③英有カシンクタンクの国立経済社会研究所は、2015 年の経済成長率予想を、8 月の 2.3%から 2.5%に引き上げた。ユーロ圏経済の下振れリスクはあるがそれ以上に事業投資が堅調に推移しているという。これは 2014 年の予想成長率は下回るが、英国の長期平均成長率をわずかに上回る水準。国立経済社会研究所は「事業投資の寄与の増加が顕著で、国内需要の伸びはより均衡している。世界的な金融危機による大幅な景気後退以来なかったことだ」と指摘している。今回の予想は、8 月に中銀が公表した予想よりもやや弱気になっている。

2 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17465.62 (+81.78) 、 S&P500 2019.27 (+7.17) 、 ナスダック 4631.09 (+7.45)

◀ NY 債券市場 ・午前▶

序盤のニューヨーク債券市場は、10 月の ADP 全米雇用者数が市場の予想以上に増えたことを受けて、安全資産とされる米国債の需要が後退し、売りが先行した。また、米中間選挙で共和党が圧勝し、企業活動を後押しする政策が取られるとして米国株が上昇したことも圧迫要因となった。ただ、その後は 10 月の米 ISM 非製造業景況指数が市場予想を下回ったことをきっかけに買い戻しも入った。

午前の利回りは、30 年債が 3.06% (前日 3.05%)、10 年債が 2.35% (2.33%)、7 年債が 2.06% (2.04%)、5 年債が 1.64% (1.63%)、3 年債が 0.95% (0.94%)、2 年債が 0.52% (0.52%)。

4 : 30

◀ 要人発言 ▶

マコネル上院共和党院内総務

- ・「有権者はワシントンの機能不全に不満」
- ・「貿易合意についてオバマ大統領と電話協議」
- ・「税制改革を推進する、大統領は関心示す」
- ・「上院の行き詰まりや機能不全は解消可能」
- ・「デフォルトも政府閉鎖も起きない」

4 : 40

NY 金は、中心限月が前日比 22.00 ドル安の 1 オンス=1145.70 ドルで取引を終了した。

5 : 10

NY 原油は、中心限月が前日比 1.49 ドル高の 1 バレル=78.68 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1145.70	-22.00
NY 原油	78.68	+1.49

(出所: SBILM)

《 NY 金市場 》

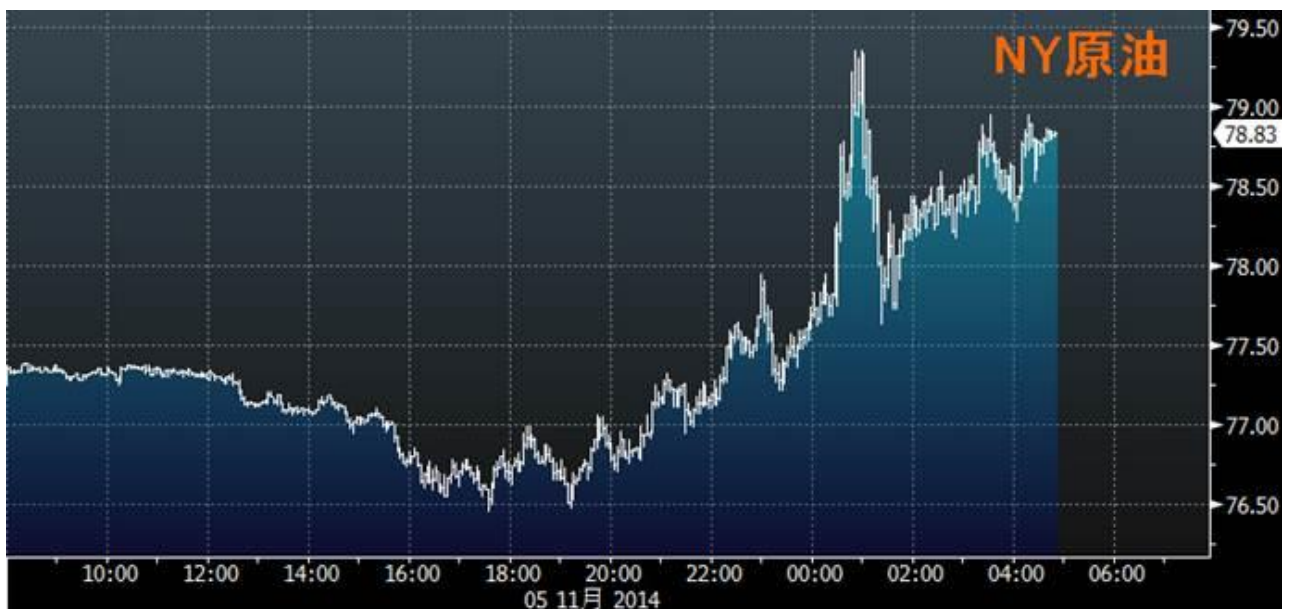
NY金は、ドルが主要通貨に対して上昇したため、ドルの代替資産とされる金の売りが優勢となった。また、米国の早期利上げ観測や株価上昇も金の圧迫材料となった。終値ベースでは、2010年4月以来、約4年7ヵ月ぶりの安値水準となった。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、米石油在庫統計で原油在庫が市場の予想ほど増加しなかったことから、需給の緩みに対する懸念が後退し、買いが優勢となった。また、サウジアラビアでパイプラインが爆発したとの噂も買い材料となった。終値ベースで5営業日ぶりに反発した。



(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17484.53	+100.69	17486.59	17385.76
S&P500 種	2023.57	+11.47	2023.77	2014.42
ナスダック	4620.72	-2.91	4650.39	4607.73

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、米中間選挙で共和党が圧勝し、企業活動を後押しする政策が望まれるエネルギー関連の銘柄などが買われた。また、米雇用関連の経済指標が予想を上回る結果となったことで、週末の米雇用統計が堅調な内容になるとの観測も加わり、主要株価は堅調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で 102 ドル高まで上昇し、最高値を更新する動きとなった。また、終値ベースでも高値を更新する動きとなった。なお、S&P500 指数も終値ベースで最高値を更新する動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	114.73	114.84	114.39
EUR/JPY	143.24	143.37	142.91
GBP/JPY	183.26	193.44	182.30
AUD/JPY	98.59	98.87	98.22
NZD/JPY	88.76	88.87	88.14
EUR/USD	1.2487	1.2507	1.2457
AUD/USD	0.8594	0.8627	0.8564

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、欧米の株価動向を背景に、序盤のドル円・クロス円は堅調な動きとなった。その後、米サービス関連の経済指標が予想を下回る結果となったことから、一時円を買い戻す動きも見られた。ただ、引き続き株価の上昇が続いたことから、ドル円・クロス円も終盤まで堅調な展開が続いた。



(出所:ブルームバーグ)

提供:SBI リクイディティ・マーケット株式会社お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。